

沼津工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	選択外国語 (英文法復習)	
科目基礎情報							
科目番号	2018-566			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	物質工学科			対象学年	5		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	Second Steps to English Grammar - 新カレッジ 英文法セミナー - 大坂四郎 著その他 担当者が準備するプリント教材 等						
担当教員	(英語科 非常勤講師) ,廣田 友子						
到達目標							
①問題演習を通して英文の基本構造を理解し、平易な英作文ならば適切な表現を使用して作成できる。							
②辞書を使用すれば、英検準2級～2級の長文読解問題を読み解く事が出来る。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	英文の構造が十分理解でき、英語による適切な表現力が身につけている			英文の基本構造が理解でき、英語による表現力がおおむね身につけている。		英語の基本構造を理解できず、英語による表現力がみについていない。	
評価項目2	英語検定 2 ～3級程度の語彙力が十分に身につけている。			英検 2 ～3級程度の語彙力が身につけている。		英検 2 ～3級程度の英語力が身につけていない。	
学科の到達目標項目との関係							
【本校学習・教育目標 (本科のみ) 】 4							
教育方法等							
概要	本講座は 1、2年次に学習した英文法の復習を基本とする。 最終的には大学教養課程レベルの英語力を身に付ける事を旨とする。						
授業の進め方・方法	作文力及び長文読解力の向上・強化に不可欠と思われる文法項目を中心に学習していくが、テキストの問題・内容のみでは不足と思われる場合には担当者が準備したプリント等の教材も適宜取り入れていく。 本授業科目では出来るだけ多くの演習問題に触れ、英語力の定着を図っていく。						
注意点	1. 試験や課題レポート等はJABEE, 大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用する事があります。 2.授業を参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡して下さい。 3. 必要に応じて進度や教材を変更する場合があります。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション/Unit 1		授業の進め方と評価方法を理解する。主語・目的語補語の特性を理解できる。		
		2週	Unit 2 /3		目的格補語・直接目的語・間接目的語の働きを理解できる。		
		3週	Unit 4/ 5/6		完了時制の使い分けを理解できる。		
		4週	Unit7		助動詞の基本を理解できる。		
		5週	Unit8		助動詞の重要表現を理解できる。		
		6週	Unit 9/10		基本的な受動態の構造を理解したり受動態の時制の使い分けを理解できる。		
		7週	Unit 11		受動態の様々な構文を理解できる。		
		8週	Unit 12		不定詞の特性を理解できる。		
	2ndQ	9週	Unit13		不定詞の重要表現・重要構文を理解できる。		
		10週	Unit14		分詞の特性を理解できる。		
		11週	Unit15		分詞構文の構造を理解できる。		
		12週	Unit 16		動名詞を理解できる。		
		13週	Unit17/Unit 18		原級・比較級とは何かを理解できる。		
		14週	Unit 19		比較級の重要構文を理解できる。		
		15週	Unit 20		最上級の特性を理解できる。		
		16週					
後期	3rdQ	1週	Unit 21		関係代名詞の使い分けを理解できる。		
		2週	Unit22		関係代名詞の継続用法を理解できる。		
		3週	Unit23		関係副詞の特性を理解できる。		
		4週	Unit24		仮定法の構文を理解できる。		
		5週	Unit25		話法構文の特性を理解できる。		
		6週	Unit26		複文の構造を理解できる。		
		7週	Unit27		様々な副詞節の使い分けを理解できる。		
		8週	Unit28		否定表現を理解できる。		
	4thQ	9週	Unit29		名詞を理解できる。		
		10週	Unit 30		代名詞を理解できる。		
		11週	Unit31		冠詞の特性を理解できる。		

		12週	Unit 32	形容詞を理解できる。		
		13週	Unit 33	副詞を理解できる。		
		14週	Unit 34	前置詞の使い分けを理解できる。		
		15週	Unit35	接続詞の使い分けを理解できる。		
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合						
	定期試験・課題テスト		小テスト	授業態度・提出物		合計
総合評価割合	80		10	10	0	100
基礎的能力	80		10	10	0	100